

●核兵器禁止条約に  
サインする政府をつくり  
たい。



## 日本共産党北区議会議員 さがら としこ 区政レポート

日本共産党議員団

2017.7.24. NO.1496.

御相談はお気軽に

TELとも  
**3905-0970**

さがらとしこ事務所  
赤羽北3-23-17  
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

■ 7/19の記念講演会には  
多くの方に聴いていただき  
て準備しましたが、一部、不  
幸な事故が起きました。  
申訳ありません。



# 創立95周年の歴史ふまえ、激動の情勢切りくらぐ

## 17から19議席への躍進

オ1は、安倍・自民党の崩れの深刻さ。  
オ2は、日本共产党が野党と市民の共闘を  
よびかけ、実践してきたこと。志位委員長。

## 北区をはじめ21選挙区で 他党、他会派、市民の支援

○記念講演会志位委員長は、  
「本気で安倍政権を倒す。本気で安倍  
政権に代わる別の選択肢『受け  
皿』をつくるという道に邁み出していく  
からこそ、党派の違いを超えて、支援の  
輪が広がった。都民に伝わった」と語り、  
「19議席は、決してわが党だけの成果では  
ありません。それは、幅広い共闘のたまもの。  
みんなの力で勝ちた『歴史的成果』と訴えました。

■ 7月19日、党創立95周年記念  
講演会の記念DVDをどうぞ。

1枚50円



「保育って楽しい!」12-13  
ガス半分130事業所排出 16  
無駄化 東京都が撤回 17

## しん 赤旗

7月23日 日曜日

日刊第2390号

発行所 日本共产党中央委員会

〒111-8588 東京都千代田区神田錦町4番地

電話 (03)3201-0070 (03)3201-0071 (03)3201-0072

FAX (03)3201-0070

郵便番号 111-0011 フax (中央委員会) (03)3241-1956 郵便番号 (03)3200-1960 (03)3200-1961

http://www.jcp.or.jp/

## 首相の「ご意向」



学年入式(和洋十種) (同上)の開催問題を抱える公立小学校の問題と「国民の安否問題」

講師が、24、25日間開かれた東京学習院小学校の問題



City of Kita

北区の府舎問題について  
区がHPで発表しました。

～新庁舎建設および王子駅周辺のまちづくりへ向けて～  
国立印刷局王子工場用地の一部取得に関する協定書を締結

7月18日（火）、北区は独立行政法人国立印刷局（港区虎ノ門2-2-5、理事長：松村武人）と「国立印刷局王子工場用地の一部取得に関する協定書」を締結しました。

本協定は、北区が計画する新庁舎建設および王子駅周辺のまちづくりのための用地取得を円滑に進めることを目的として締結したものです。取得する土地は国立印刷局王子工場用地（北区王子1-6）の一部で、面積は概ね14,000平米となっています。

今後は、平成35年度を目途に土地の売買契約を締結し、新庁舎建設に向けての準備を進めていきます。また、防災事業やその他の事業においても相互に連携・協力し、王子駅周辺のまちづくりにおいても、にぎわいの拠点の創出に相互協力していきます。

2017.7.24. 「さがらレポート」 NO.1496.



〈訂正とおわび〉  
7/13付 1めんの  
サロ-節子さんは、  
アメリカはなに力ナダ  
を仕上。

なる」と、大学の中では堂々と学ぶことができました。戦争が終わり、今の憲法ができたときは、もう手をあげて大歓迎しました。戦争はとにかくむごいものです。

治安維持法の再来と言われる「共謀罪」が通されました。戦争中は、モノが言えずみんなピリピリしていましました。あちこちで特高警察が目を光させていて、「戦争どうなるんかな」「負けるんちゃう」と危惧しただけで、すぐ捕まる。それは怖い時代でした。油断すればあの時代に戻る

国家権力は強大です。政権のすることに疑問がある人は、つぶされないようにみんなで立ち止まらないとね。戦前の二の舞いにだけはさせないようになります。

と、おわっぱらに勉強できました。改憲の動きも進んでいます。9条を変えようなんて、安倍首相は何をたくらんでいるのでしょうか。よほど戦争がしたいのか。私の兄は学徒出陣で出征しました。運良く帰ってくることができたけれど、そうでない人の方がたくさんいました。自分の國の人間を犠牲にする、戦争なんてくだらないことを考えないでほしい。

治安維持法の再来と言われる「共謀罪」が通されました。戦争中は、モノが言えず

せんでしたが、後に学長にもなった上代タノという立派な先生が、「今に英語が必要になる」と、大学の中では堂々と学ぶことができました。

戦争が終わり、今の憲法ができるときは、もう手をあげて大歓迎しました。戦争はどうかくむごいものです。

と、おおっぴらに勉強できまされますよ。

大阪から日本女子大の英文学部に進みました。敵性語だ

い。大事に育てたかわいいわが子、あんなにいい子が、なぜ殺されなければいけなかつたのか。悪いことはしていないと信じる母親です。無念がつたでしょう。他にも世の中を良くしようと、革新的な考え方をもつ人が次々と弾圧されました。あんなことが繰り返される世の中になつてはいけないと、今でも「母」を語っています。



三浦綾子さんの小説「母」を、ひとり芝居に脚色して1993年から演じ、3年前から90分のひとり語りとして続けています。戦前の治安維持法によって弾圧、虐殺された作家・小林多喜二の母セキの

「多喜二の母」を語る演劇人

かとう 河東 けいさん (91) 2017.7.19付  
「しづん赤旗」  
日刊

# 異議あり!

2017.7.19付  
「ムスリ赤旗」  
日刊よし

政治革新を語る納涼の夕べ 8月4日(金) 北北アピア14F  
カナリアホール 講演池内さおり ご挨拶 そねはじめ  
ミニコンサート・ビール・軽食 2000円  
④チケットは、さがら事務所にあります。3905-0970